

新生『パセーラ』の水族館名称「広島もとまち水族館」に決定 ～2025 年秋、広島都心部に空間演出型水族館が誕生～

株式会社アクアメント（本社：兵庫県神戸市、代表取締役社長 大倉一夫）と NTT 都市開発株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 池田康）は、基町クレド（広島県広島市）内の商業施設 新生『パセーラ』の 7 階に、2025 年秋、開業を予定している水族館のコンセプトおよび名称、ロゴを決定しましたのでお知らせします。

当水族館は延べ床面積約 2,700 ㎡を有し、各シーンにおける特徴的な演出の中で、水槽や生物を鑑賞いただける空間演出型的水族館です。

五感を刺激するエンターテインメントと学びの機会を提供し、幅広い世代の方々や観光客にも親しみやすい場を創出することで、地域の賑わい創出や観光・文化の振興に貢献します。

1. 水族館のコンセプト

水といのちのミュージアム

当水族館では、8つの舞台（シーン）ごとに異なるメッセージを発信し、水中世界や生きものたちの営みを展示することで、生命の力強さと儚さを表現しています。それぞれの舞台が繋がり、多様な環境に暮らす生きものたちの魅力を映し出ししながら、当水族館のテーマ「生命の舞台」を描き出しています。広く自然の驚異と生命の尊さをお伝えし、心に響く感動と共鳴をお届けします。

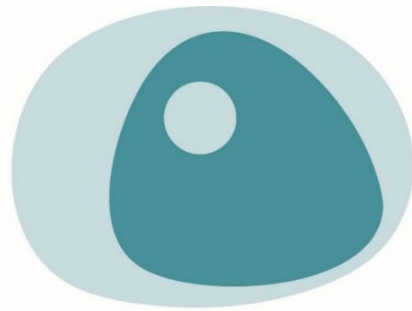


『四季の舞台』イメージ

2. 水族館の名称・ロゴ

「広島もとまち水族館」

英名表記 「AQUA ALIVE MUSEUM」



広島もとまち水族館
AQUA ALIVE MUSEUM

水族館名は、広島はじまりの町、「基町（もとまち）」という地名を由来とし、「もとまち」は、ひらがな書体として柔らかで親しみやすい印象となっています。ロゴマークは、一滴の水が波紋となって広がる様子を象徴に、生命の始まり（たまご）を描き出しています。

3. 水族館の特徴

①生命への敬意：

生命の奇跡やつながりを感じられる展示構成とし、来館者に自然や生命について深く考えるきっかけを提供

②舞台（シーン）の物語性：

各シーンにおいて独自の物語や情景を描写し、全体をとおして「生命の舞台」のストーリーを展開

③没入型体験：

単なる鑑賞を超えた環境音や舞台照明、グラフィック演出など五感に響くインスタレーションによる没入体験を提供

④感覚と対話：

インタラクティブな要素を導入し、来館者の知的好奇心を刺激し、学びの機会を充実



『多様性の舞台』イメージ

■公式サイトおよび SNS

- ・広島もとまち水族館デザイナーサイト <https://aquarium-hiroshima.com/>
本日より、2025 年秋の開業に先駆けて WEB サイトをオープンします。
今後は、こちらから最新情報を発信していきます。



- ・広島もとまち水族館公式 SNS



Instagram



X

■運営会社

株式会社アクアメント

<http://www.aquament.co.jp/>



株式会社アクアメントは、水族館に係る開発計画の策定、水槽設備の設計・製作、生物調達及び展示演出まで、水族館事業を総合的にマネジメントしています。また、劇場型アクアリウム アトア（神戸市）や四国水景を旅する四国水族館（香川県宇多津町）などの企画開発および管理運営を手掛けています。広島もとまち水族館は、同社初となる中国地方での出店となります。

■関連リリース

基町クレド（そごう広島店新館跡）が新しく生まれ変わります！

～広島市都心部「紙屋町・基町エリア」に新生『パセーラ』が誕生～（2023 年 10 月 16 日）

<https://www.nttud.co.jp/news/detail/id/n26622.html>

新生『パセーラ』エンターテイメントエリア、はじまる

～2025 年秋、広島都心部に中国地方初出店のフードホール、広島市内唯一の都市型水族館が誕生～
（2025 年 2 月 13 日）

<https://www.nttud.co.jp/news/detail/id/n26851.html>

【お問い合わせ先】

（水族館運営に関するお問い合わせ）

株式会社アクアメント 経営企画部 新谷（しんたに）・小林

TEL:078-232-4180 press-motomachi@aquament.co.jp

（新生『パセーラ』に関するお問い合わせ）

NTT 都市開発株式会社 広報室 小張・阿部 nttud-pr@ntt-us.com